

天然素材利用の環境にやさしい乾燥剤で

サビ
工業製品を“錆”から護る

Powerful-Desiccant
SUNDRY-II

リサイクル天然素材応用環境低負荷型乾燥剤



SUNDRY-IIの特徴

環境に優しく安全

穀物の廃材を有効に活用しており、使用後の廃棄処理が容易です。



穀物殻等



塩化カルシウム

吸湿状態が一目でわかる

使用前



吸湿途中



吸湿後



※上記写真は参考例であり、環境等により変色具合が変わります。

吸湿性能はシリカゲルの約4~7倍

シリカゲルやクレイ系乾燥剤に比べて広い湿度領域で約4~7倍の吸湿能力を発揮します。乾燥剤gあたりの吸湿量を向上させたことで、使用量・コストを大幅に削減できます。

吸湿した水分はゲル状に固め液状化を防ぎます

凝縮性に優れた原料を使用しており、潮解の問題を解決しています。また、遮水性透湿フィルムを使用していますので、吸水した水分が漏れる心配はありません。

サイズは豊富なバリエーションを取り揃えております

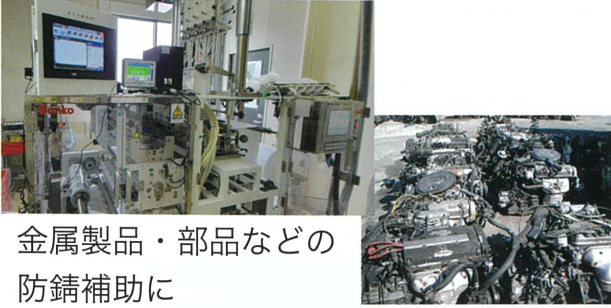
片面吸湿タイプと両面吸湿タイプの両タイプをご用意しており、紙ケース入りタイプを含めると約30種類を取り揃えております。



地球の環境を護るために！

SUNDRY-IIの主な用途

防錆用



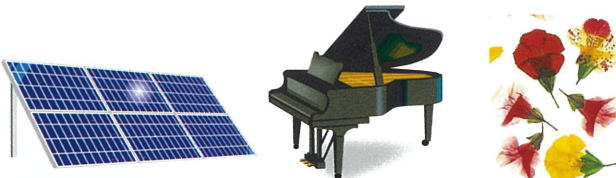
金属製品・部品などの
防錆補助に

防カビ用



スキーブーツ、靴など

除湿用



ガラスパネル

ピアノ

押し花

推奨する用途

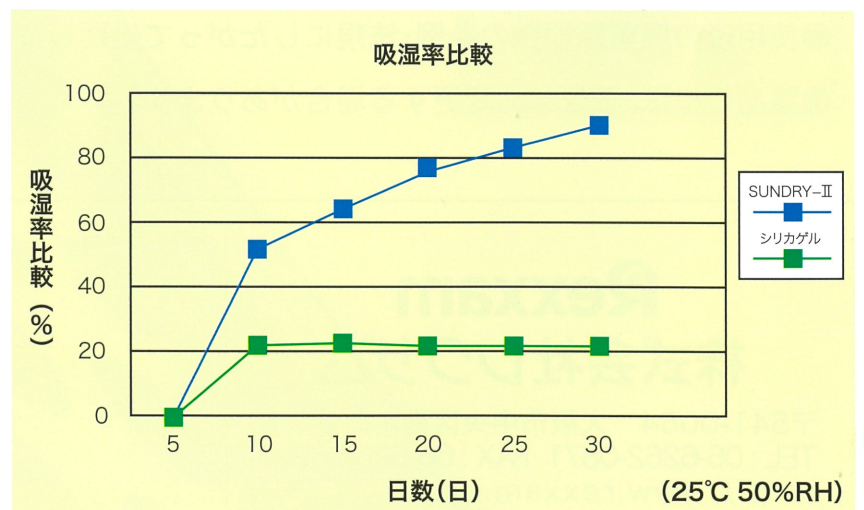
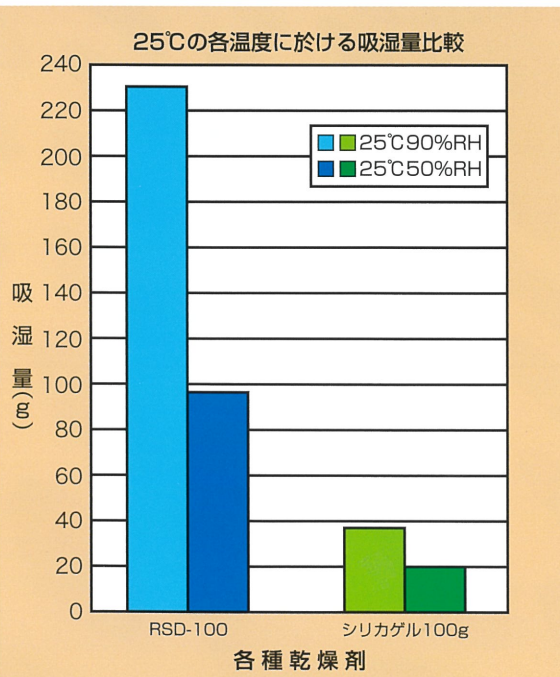


コンテナ輸送



工場間の部品輸送

SUNDRY-IIの吸湿性能



SUNDRY-IIの製品仕様

| 代表機種 | 内容物量(g) | 製品寸法(mm) | 入数(個×袋) | ケースサイズ(mm) | 重量(kg) |
|---------|---------|------------|--------------|-------------|--------|
| RSD-10 | 10 | 112×85×4 | 1000(100×10) | 430×280×280 | 15.0 |
| RSD-30 | 30 | 170×105×5 | 420(30×14) | 395×320×300 | 16.0 |
| RSD-60 | 60 | 190×105×6 | 240(10×24) | 395×320×290 | 17.0 |
| RSD-120 | 120 | 220×130×7 | 120(10×12) | 510×230×265 | 16.0 |
| RSD-200 | 200 | 250×155×9 | 80(10×8) | 470×315×210 | 18.0 |
| RSD-240 | 240 | 250×155×10 | 60(10×6) | 470×240×245 | 16.0 |

※10～240gまで各サイズ取りそえております。(両面吸湿タイプもご用意がございます。)

環境問題対策

各種環境負荷物質法令に対応しております。

REACH 規則：欧州化学品規制

CLP 規則：欧州における混合物の分類・表示・包装に関する規則

GADSL：Global Automotive Declarable Substance List 自動車業界 統一化学物質リスト

PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

RoHS 指令：電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令

使用上の注意

- 製品使用数量につきましては、梱包荷姿、使用期間(梱包期間)、気温、湿度、容積、その他諸条件を考慮し実装テスト後に決めることをお勧めします。
- 片面吸湿タイプは、防水フィルム(印刷面)を下側にしてご使用ください。
- 直射日光、湿気の無い冷暗所で保管してください。
- 目や口に内容物が入った場合は直ちに水で洗い流してください。
- 袋が傷ついたり、圧力や油がかかるような使用はさけてください。
- また、一度使用したものや、長期保管には使用しないでください。
- 使用後の廃棄は地域の条例・法規にしたがって処理してください。
- 製品仕様は、予告なく変更する場合があります。

製造元

Rexxam
株式会社レクザム

〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8
TEL: 06-6262-0871 FAX: 06-6264-6993
<http://www.rexxam.co.jp>

販売代理店

542-0081 大阪市中央区南船場1-3-14-101
株式会社 メガシステム

TEL 06-6268-5116 FAX 06-6268-5117
takaharu.ishimura@e-megasystem.co.jp
<https://www.e-megasystem.co.jp>